

自宅で作成

確定申告書

www.nta.go.jp

作成コーナー 検索

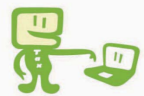


※平成28年分は、平成29年1月4日(水)から運用開始予定です。

国税庁ホームページで申告書を作成できます。

簡単! 給与や年金所得の人
タブレットなどでも作成できます

提出方法は2通りあります。



① ネットで送信
自宅やオフィスのパソコンから、イータックス。



② 印刷した申告書を郵送で提出

マイナンバーの記載

+ 本人確認書類の提示・写しの添付が必要です。

【本人確認書類の例】
例1/マイナンバーカード
例2/通知カードなどの番号確認書類と運転免許証などの身元確認書類



不明な点は、電話で問い合わせができます。

確定申告書等作成コーナー (e-Tax)

★e-Taxの利用開始の手続、e-Taxソフト、確定申告書等作成コーナーの操作などの質問

e-Tax・作成コーナーヘルプデスク

☎0570-01-5901 (全国一律市内通話料金)

●月曜日～金曜日/9:00～17:00(土日祝日、12月29日～1月3日を除く)

マイナンバー

★マイナンバーカードに関するICカードリーダーの設定、パソコン操作などの質問

マイナンバー総合フリーダイヤル

☎0120-95-0178

●月曜日～金曜日/9:30～20:00 ●土日祝日/9:30～17:30 (12月29日～1月3日を除く) ※受付時間は変わる場合があります。

税務相談など

★そのほか一般的な質問

七尾税務署

☎52-3381 (自動音声案内に従って番号を押してください。)

●月曜日～金曜日/9:00～17:00(土日祝日、12月29日～1月3日を除く)

●「所得税および復興特別所得税」「贈与税」の申告と納税は**3月15日(水)**まで!

●「消費税および地方消費税」の申告と納税は**3月31日(金)**まで!

七尾税務署の申告会場開設日は**2月16日(木)**です。

国税局・税務署

七尾税務署 ☎52-3381

快挙!七尾東雲高等学校がダブル受賞!

『第10回あなたが選ぶ日本一おいしい米コンテストin庄内町』
高校生部門最優秀金賞
『第7回全国農業高校「お米甲子園」』
特別優秀賞

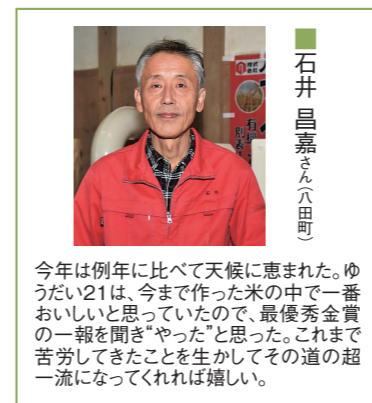


HUMAN CLOSE-UP
人びと
ナビと
ナイロ

総合経営学科 農業系列 3年
メンバー
藤井 賢一さん(写真右)
山崎 航平さん(写真左)
池田 小百合さん、稲葉 俊さん、富井 悦司さん、
廣澤 拓海さん、森本 幹太さん、
山野 寺 将弥さん、山本 宇輝さん

2つの全国大会出品に向けて、昨年5月から米作りをスタートさせた七尾東雲高等学校の総合経営学科農業系列の3年生。11月26日(土)の『あなたが選ぶ日本一おいしい米コンテスト』高校生部門で、最優秀金賞の日本一、また12月4日(日)の『全国農業高校「お米甲子園」』で、特別優秀賞のダブル受賞に輝いた。

八田町の石井昌嘉さん所有の棚田で日本一のおいしい米を目指し「ゆうだい21」という品種の苗を植え、その後、除草や稲刈り、はざ掛けなどの工程を手作業で行った。初めて米作りに取り組む生徒も多く、慣れない作業を協力し合って進めた。山崎航平さんは「限られた時間の中でスピード感をもつてやった。田植えは枠転がしを担当し、苗植えの人に追いつかれないように頑張った」と話し、藤井賢一さんは「稲刈りで田んぼに足がとられ腰が痛くなって大変だった」と振り返った。また、はざ掛け中に稲がイノシシに食べられるなどアクシデントも乗り越え、無事出品に至った。



石井 昌嘉さん(八田町)
今年は例年に比べて天候に恵まれた。ゆうだい21は、今まで作った米の中で一番おいしいと思っていたので、最優秀金賞の一報を聞き「やった」と思った。これまで苦労してきたことを生かしてその道の超一流になってくれれば嬉しい。

した生徒と先生は「ただ粘りがあっておいしい米が最優秀金賞だろう」と思ったという。

発表の瞬間、七尾東雲高等学校の名が呼ばれると生徒は信じられないという表情を浮かべ、歓喜の輪ができたという。食べたいと思った米が、自分たちの学校だと分かり喜びもひとしお。指導担当の出村先生は「うちは農業の単独学校ではないが、他は単独学校なので勝って嬉しい。能登の棚田米の評価が上がれば良いと思う」と生徒と共に喜んだ。

メンバーの藤井さんは「二人で出来ないことをみんなで協力することで良い結果につながった。社会に出ても周りの人と協力し、これからの人生に生かしたい」と力強く語った。山崎さんは「八田町の石井さんや多くの協力者に感謝したい。社会に出ても困難を乗り越えたら良いことがあると信じて頑張りたい」と決意を新たにした。日本の念願がかなった生徒は来年3月に卒業を迎え、それぞれが胸に抱く将来の夢に向かって歩いていく。